

世界遺産

縄文遺跡群をめぐる旅
～北東北編～

歴史探訪

ツアーコード/JB12321

3日間



紀元前3500年頃の文化を知ることができるニツ森貝塚から、紀元前400年頃まで続いた亀ヶ岡石器時代遺跡まで、文化の発展の過程をたどります。

出発日 5月16日(火)

■旅行代金(大人おひとり様)

2名様1室

1名様1室

89,800円

92,800円

■添乗員同行(全行程) ■食事/2朝食・2昼食・2夕食

■最少催行人員/15名様 ■利用バス会社:弘南バス

ご宿泊ホテル

1日目/青森市内:アートホテル青森 洋室利用(バス・トイレ付)

2日目/八戸市内:グランドサンピア八戸 洋室または和室利用(バス・トイレ付)

北海道・北東北の
縄文遺跡群

北海道・北東北の縄文遺跡群は、森や海、川などの自然の恵みを持続的に利用しながら、1万年以上にわたって採集・漁労・狩猟により定住した人々の生活と精神文化を伝える文化遺産です。北海道・青森県・岩手県・秋田県に所在する縄文時代の集落や墓地、祭祀・儀礼の場である環状列石など、17の遺跡から構成されています。



亀ヶ岡考古資料館 透光土器土偶(レプリカ)
出典:JOMON ARCHIVES(つがる市教育委員会所蔵)

日程	行程	食事
1	新千歳空港10:30～13:30発-----青森空港 ==つがる市○亀ヶ岡石器時代遺跡<50分>・●縄文住居展示資料館カルコ<50分>====青森市内17:30頃【泊】※夕食はホテルで和食	× × 夕
2	青森市内8:30発====青森市●三内丸山遺跡<90分>====鹿角市○大湯環状列石・●大湯ストーンサークル館<50分>====一戸町○御所野遺跡<50分>====八戸市内17:00頃【泊】 ※夕食はホテルで和食	朝 昼 夕
3	八戸市内9:15発====八戸市●是川縄文館<60分>====七戸町●ニツ森貝塚館<30分>====青森空港-----新千歳空港17:00～21:20着	朝 昼 ×



八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館
出典:JOMON ARCHIVES(八戸市教育委員会撮影)

是川縄文館

是川石器時代遺跡から出土した漆器や木製品など、当時の工芸技術の高さを物語る出土品が多数見られます。展示の目玉は、2009年7月に国宝に指定された合掌土偶。

三内丸山遺跡

堅穴建物、掘立柱建物、墓、貯蔵穴、祭祀場などからなる大規模な拠点集落。膨大な土器や石器、日本最多の2000点を超える土偶などが出土した。



三内丸山遺跡 全景 出典:JOMON ARCHIVES
(縄文遺跡群世界遺産保存活用協議会撮影)